

# 第66次 技術教育・家庭科教育全国研究大会

主催：産業教育研究連盟 後援：大東文化大学

大会テーマ 「巧みな手、科学する頭、くらしと社会を支える力を育む技術教育・家庭科教育」



会場 **大東文化会館**

〒175-0083 東京都板橋区徳丸2-4-21 (東武東上線東武練馬駅下車徒歩5分)

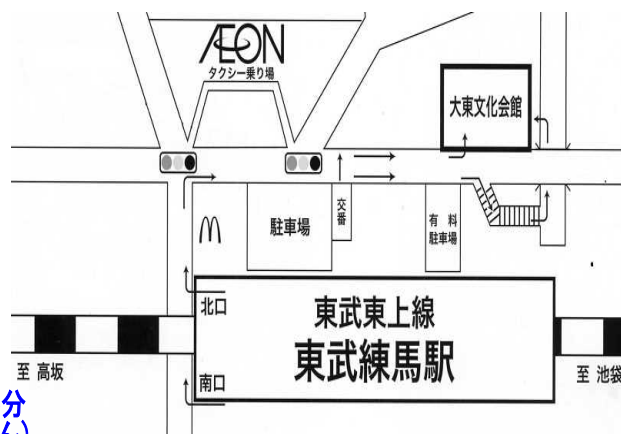
日程・時程 **2017年8月5日(土)～8月6日(日)**

日時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
8/5(土)	教材教具 見本市	受付	はじめの全体会 (基調提案・全体討議)	昼食	実践研究 I A 材料加工ならではの新たな学び 実践研究 I B 布を用いた製作から得る新たな学び	実践研究 I A エネルギー変換を題材にした新たな学び 実践研究 II B 食物を題材にした新たな学び	実践研究分科会	おわりの全体会	連盟 総会		

\* 準備のため、8/4(金)16:00から大会実行委員会があります。

産業教育研究連盟(略称 産教連)は、技術教育・家庭科教育に関わりのある小・中・高・大学の教員や学生などで運営している民間教育研究団体です。

ホームページ(<http://www.sankyoren.com>)で日常の活動を公開しています。



池袋駅から東武練馬駅まで東武東上線各駅停車利用で約15分  
(急行等は停車しません)

## 今大会で研究・討議を深めたい事項

1. 自らの授業実践と結びつけながら、新学習指導要領の内容を検討する。
2. いま、学校現場で抱えている技術教育・家庭科教育にかかわる問題の解決の糸口を見出す。
3. 授業で取り上げる教材について、教科の中で子どもにどんな力をつけさせるかという観点から検討する。

### 実践研究Ⅰ 5日(土)13:30~17:15

実際に取り組まれている教材を取り上げ、参加者みんなでその教材を試作したうえで、それに関連する事項について、徹底的に討議します。前半(2時間30分程度)はおもに教材の製作にあて、後半(1時間30分程度)は関連するレポートの発表を含めて、教材の適否や指導法のコツなど、多角度から意見交換を進めます。なお、製作に加わった参加者には材料費として実費をいただきます。

#### A:材料加工ならではの新たな学び —物の価値を考えるテープカッターを—

100円ショップでも販売されているテープカッターがある一方、木製では数千円以上するものもあります。

丁寧に作り上げることでその製品の価値があがる(労働が価値を生み出す)ことを実感できる教材例として、2種類の幅の板材を利用したテープカッターを製作しながら、材料の加工について考えます。テープをセットするためのコマ作りで、直角に切断する基本的技能を身につけ、本体製作に入ります。



道具を活用するための技術と技能のポイントをおさえながら、完成度を高める指導法についても検討します。

#### B:布を用いた製作から得る新たな学び —やっぱり大切にしたい布加工の授業—

「ミシンが家庭から消えていく。ミシンに触れる機会が減っていく。裁縫の授業なんて時代に合っていない。裁縫の授業に自信が持てない」そんなことを考えてしまう家庭科の先生はいませんか? 布や糸で何かを作るなどということは、実は難しいことではありません。コツさえつかめれば、楽しい授業になるのです。

ここでは、実際に作ることをとおして、子どもが夢中になる教材や指導上のコツを紹介します。小・中・高の家庭科を担当している方、特別支援教育に携わっている方のどちらにも授業のヒントになる教材を用意します。

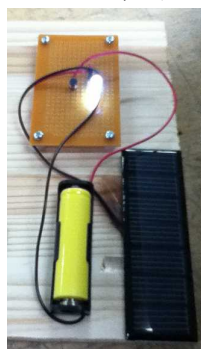
材料や道具は準備してありますので、一緒に作りながら、楽しい家庭科の授業作りを考えます。

### 実践研究Ⅱ 6日(日)10:15~12:30

実践研究Ⅰと同様に、代表的な教材を取り上げ、その教材に関連する実験・実習(製作)を行いながら、関連するレポートの発表も含めて、教材の適否の判断のしかたや指導法の工夫など、多角度から意見交換します。

#### A:エネルギー変換を題材にした新たな学び —ソーラーランタンでエネルギー変換の学習—

新学習指導要領では主体的・対話的な学びが重視され、授業では、課題解決のため、今まで以上に生活や社会とかかわらなければならなくなりました。エネルギー変換の学習では、生徒に基礎的な知識もないまま、課題の設定から回路の設計までが求められ、どう授業を構想するか大変です。



そこで、太陽電池で充電が可能なLEDドライバIC CL0116を使った教材を考えることにより、社会とのかかわりや設計上の工夫などの指導内容が可能となります。ここでは、ソーラーランタンを実際に製作することをおして、エネルギー変換をどのように教えたらいかがを検討します。

#### B:食物を題材にした新たな学び —「おにぎり」から「米」の学習へ—

学習指導要領では、米飯の学習は小学校5年で扱うことになっていますが、ここだけで学習内容を定着させるのは容易ではありません。何度も繰り返し学習することによって定着を図りたいです。日本の食糧としての米についてしっかり学習する必要がありますでしょう。

炭水化物フリーや小麦粉フリーといったダイエットが流行するなか、米の持つ栄養的特質や調理上の要点について検討します。さらに、日本はなぜ米食中心の食事なのか、なぜ小麦ではなくて稲の栽培なのか、ユネスコ無形文化遺産の「和食」にはどんな特徴があるのか。そして、簡単で便利なおにぎりとおにぎりに合わせやすい豚汁、野菜がたっぷり使われている汁もの、味噌についての学習もあわせて検討します。

## **はじめの全体会・全体討議** 5日(土)10:30~12:30

【基調提案・全体討議】は、基調提案で問題提起された点を中心に、“今大会で研究・討議を深めたい事項”も踏まえながら意見交換し、その後の大会討議の焦点化につなげます。討議時間は基調提案の提案を含めて約1時間30分とし、ラウンドテーブル方式で行う予定です。

## **教材教具見本市** 5日(土)8:45~10:10および6日(日)8:45~10:00

参加者が持ち寄った教材教具が展示されます。出展者本人による作り方・使い方の紹介・実演、模擬授業などがあります。出展者の指導のもと、試作も可能です。また、展示物の購入・持ち帰りもできます。

この見本市にはだれでも出展できます。以下に出店予定者(写真は過去の大会のものを含む)とその内容を載せますが、これ以外に出店を希望される場合は、大会実行委員会までお知らせください。

なお、表記の時間帯以外の昼食時間や休憩時間等に市が開いている場合もあります。

- ①シャープペンシルの芯を使うアーク灯の実験, 上手なハンダづけのコツの伝授, 便利グッズの紹介と実演販売など (下田和実)



- ②手回し発電充電装置, 延長コードの製作と完成品を利用した実験装置, 全員で体感するコードの発熱実験, フィットネス発電のしくみなど (亀山俊平)



- ③ミニ旋盤を使っのペーパーウェイトの製作, 形状記憶合金や熱湯で融ける金属の紹介など (諏佐誠, 藤木勝)



- ④綿くり・綿打ちの実演・体験, 自作のDVDによる紡績の過程の視聴・販売など (藤木勝)



- ⑤手縫いですぐできるティッシュケース・ブックカバーなど

(根本裕子)



## **実践研究分科会** 6日(日)13:30~15:30

実践研究ⅠおよびⅡで取り上げられなかったレポートの発表を中心に、“今大会で研究・討議を深めたい事項”の観点から討議を進めます。



## **【連盟総会】** 5日(土)17:30~18:00

連盟規約第6条に基づく産教連会員のための年度総会です。

## 参加者およびレポート発表(提案)・教材教具見本市出展される方へのお願い

1. 誰でも自由に発表し、討議に参加できます。実践報告、教材教具やテスト問題の紹介等、多様な提案や資料の提供をお願いします。資料は65部ご用意ください。できるだけ事前の送付をお願いします。
2. レポートや教材教具等の荷物の送付は、**8月4日(金)午後2時～4時の配達時間帯指定**で、**大東文化会館** 気付「**産教連大会実行委員会**」宛にお願いします。
3. レポート発表等を希望される方は、下記大会実行委員会に発表希望分科会とテーマを**8月2日(水)**までにお知らせください。
4. キャンセルまたは変更の場合には、必ず事務局(大会会計)の野本まで連絡ください。
5. キャンセル時の参加費の返金は、資料の発送をもって代えさせていただきます。
6. 申し込みをされた方の氏名・住所等の個人情報(産教連)の活動以外には一切使用しません。

### 問い合わせ先

大会実行委員会 亀山俊平 〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-5

TEL 042(734)5052 kame@mbj.ocn.ne.jp

### 申込方法

#### 参加費

全日程参加 3000円(会員 2000円, 学生 1000円)

一日のみ参加 2000円

宿泊が必要な方は各々手配をお願いします(池袋駅周辺・東武東上線沿線が便利です)。

昼食については、会場周辺に飲食店・店舗があります。

#### 申込

産教連 Web ページ <http://www.sankyoren.com> から申し込みのうえ、参加費等を下記口座にお振り込みください。あるいは、下記の参加申込書を事務局へ郵送のうえ、お振り込みください。なお、申し込み受付のページは、6月12日から公開予定です。

#### 振込先

三菱東京 UFJ 銀行<sup>こうほく</sup>港北ニュータウン支店 普通0605258「産教連<sup>さんきょうれん</sup> 全国研究大会」  
申込期日 **8月2日(水)**まで(大会当日も受け付けます)

事務局 野本勇 〒224-0006 神奈川県横浜市都筑区荏田東4-37-21  
TEL 045(942)0930

## 第66次 技術教育・家庭科教育全国研究大会 参加申込書

氏名 \_\_\_\_\_

住所(都道府県名から記入) 〒 \_\_\_\_\_

連絡先の電話 \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_ e-mail: \_\_\_\_\_

所属(勤務先) \_\_\_\_\_

◆あてはまる項目に○印をつけてください。

参加日： 8/5(土) 8/6(日) 参加費： 一般 会員 学生 ( \_\_\_\_\_ 円)

性別： 男 女

◆参加予定の分科会に○印をつけてください。(当日に変更してもさしつかえありません)

実践研究Ⅰ： A B 実践研究Ⅱ： A B